## 2024年 2月 29日 株式会社百戦錬磨



# 3月4日(月)13:30~ 時事通信ホールに於いて開催、【多様な地域資源の更なる有効活用に関する農泊推進研究会(令和5年度)】に参加

株式会社百戦錬磨(本社:宮城県仙台市、代表取締役社長:上山康博)は、2024年3月4(月)13:30から、時事通信ホールに於いて開催される、農林水産省主催、「多様な地域資源の更なる有効活用に関する農泊推進研究会(令和5年度)」(以下:農泊推進研究会)に、代表取締役の上山がシンポジウムの有識者委員として参加するとともに、当社より農泊に関する最新の調査結果を発表致します。

### 農泊推進研究会の概要

今回開催される農泊推進研究会では、前半には農林水産省による来年度の農泊政策説明をはじめとして、ノンフィクション作家島村菜津氏によるイタリア事情の講演、農泊の最新調査情報などが共有されます。また、会の後半には有識者委員8名による「アフターコロナ時代における農泊の魅力と可能性」と題したシンポジウムが開催され、農泊専門家や観光業界有識者に加えオブザーバーとして総務省、観光庁、文化庁、環境省からも担当者が臨席し、農泊の未来について意見交換されます。

### 【多様な地域資源の更なる有効活用に関する農泊推進研究会(令和5年度)内容】

- 1. 開会
- 2. 農泊政策の状況について
  - (1)農泊推進実行計画について
  - (2)令和6年度の農泊政策
  - (3)農泊総合情報プラットフォームの意義
- 3. 令和5年度実施 最新の農泊調査・分析結果の共有
  - (1)消費者定量調査の結果と注目ポイント
  - (2)口コミ調査の結果と注目ポイント
  - (3)農泊事業者向け「農泊の手引き」更新の紹介
  - (4)農山漁村への観光アクセス確保事例集について
  - (5)欧州先進地事例イタリア農村観光の視察報告 -アグリツーリズモ、アルベルゴ・ディフーゾを訪ねて-ノンフィクション作家・島村菜津氏より、農村観光 先進国イタリアの取り組みをご紹介
- **4. シンポジウム**「アフターコロナ時代における農泊の魅力 と可能性」(有識者8名によるパネルディスカッション)
- 5. 閉 会

開催日時: 2024年3月4日(月) 13:30~16:30 開催方法: 実開催とオンライン開催のハイブリッド

会場:時事通信ホール(時事通信ビル2F)

住所:東京都中央区銀座5-15-8

アクセス:東京メトロ日比谷線・都営浅草線の 東銀座駅(6番出口)から徒歩1分

参加費:無料

申込期限:3月1日(金)12:00

主催:農林水産省

企画・運営:株式会社百戦錬磨、時事通信社協力:一般社団法人日本ファームステイ協会

当社は今後も農林水産省の農泊政策や観光庁の地方誘客政策を支持し、当社の「ユニークステイ」予約サイト、STAYJAPAN(<a href="https://stayjapan.com/">https://stayjapan.com/</a>)の運営や、農泊を実施する自治体や事業者の支援を通じて、日本全国の地方における観光地域づくり、農泊による地域活性化を推進してまいります。

## 株式会社 百戦錬磨について

社名	株式会社百戦錬磨
所在地	仙台本社:宮城県仙台市青葉区本町一丁目5番28号 カーニープレイス仙台駅前通 603号室 東京オフィス:東京都千代田区外神田2-18-20
設立	2012年6月19日
事業概要	「明確すぎる移動目的の創造」をミッションに、全国各地の遊休資産を活用した持続可能な観光による地域振興を推進 地域の暮らしに根差した民宿・民泊、農泊、城泊、寺泊など個性豊かな体験型宿泊施設を扱う旅行予約サイト「STAY JAPAN」( <a href="https://stayjapan.com/">https://stayjapan.com/</a> )を運営 2019年第5回ジャパン・ツーリズム・アワード「国土交通大臣賞」を受賞

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社百戦錬磨 担当/電話番号:070-5022-6792(株式会社百戦錬磨 大野)

メール: <u>info@hyakuren.org</u> FAX: 03-6893-0293